

株式会社 **山善**

2025年3月期
第3四半期

決算補足資料



証券コード： 8051

A G E N D A

I . 2025年3月期（第3四半期）決算概要

II . 2025年3月期 業績見通し・中期経営計画

III . 資本政策・株主還元

Appendix

A G E N D A

I . 2025年3月期（第3四半期）決算概要

II . 2025年3月期 業績見通し・中期経営計画

III . 資本政策・株主還元

Appendix

2025年3月期（第3四半期）連結損益実績

(単位：百万円)	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	対前年同期 増減率
売上高	378,130	382,579	+ 1.2%
売上総利益	55,824	56,906	+ 1.9%
(総利益率)	14.8%	14.9%	(+0.1pt)
販売管理費	48,282	50,856	+ 5.3%
営業利益	7,541	6,050	△ 19.8%
(営業利益率)	2.0%	1.6%	(△ 0.4pt)
営業外損益	433	414	△ 4.3%
経常利益	7,975	6,464	△ 18.9%
特別損益	73	2,460	+3265.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5,092	5,692	+ 11.8%

- ・海外生産財事業及び住建事業が堅調に推移し、売上高は前年同期比1.2%の増収。
- ・売上総利益は、増収により前年同期比1.9%の増益。
- ・営業利益は、成長投資であるSAPのシステム関連費用や人件費及び物流費の増加等により、前年同期比19.8%の減益。
- ・親会社株主に帰属する四半期純利益は、政策保有株式の売却益を計上し、11.8%の増益。

2025年3月期（第3四半期）事業部別売上高

(単位：百万円)	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	対前年同期 増減率
機械事業部	96,268	91,584	△ 4.9%
産業ソリューション事業部	67,867	72,627	+ 7.0%
ツール&エンジニアリング事業部	77,195	78,108	+ 1.2%
(生産財関連計)	241,331	242,320	+ 0.4%
住建事業部	53,321	58,160	+ 9.1%
家庭機器事業部	79,400	79,097	△ 0.4%
(消費財関連計)	132,721	137,257	+ 3.4%
その他	4,077	3,000	△ 26.4%
合計	378,130	382,579	+ 1.2%

・国内生産財事業

自動車・半導体産業では新たな投資への動きが見られず、工作機械は前年同期を下回る実績。切削工具等の消耗品は、作業用品や作業アシスト機器の販売が堅調に推移。さらに、航空機産業における三次元測定機等の販売も好調に推移。また、人手不足が課題となる中、工場内の物流保管の自動化需要によるマテハン設備や生産自動化需要でメカトロ機器が好調に推移。このほか、省エネニーズへ対応する環境改善機器等の売上も好調に推移したものの、工作機械のマイナスを補うには至らず、国内生産財事業は前年同期を下回る実績となった。

・海外生産財事業

北米支社は、医療・航空産業向け高付加価値設備の売上が堅調に推移。台湾支社は、主要産業である電子・半導体産業等の需要が回復基調にあり、前年同期を上回る実績。中国支社は、内需型産業向けの売上が増加したが、輸出型産業向けの売上が低調で前年同期を下回る実績。アセアン支社は、他地域からの生産移管等による設備需要を取り込み、さらに半導体産業等の投資も動き始めた。その結果、海外生産財事業は、前年同期を上回る実績となった。

売上高（単位：百万円）			2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	対前年同期 増減率
生 産 財	国内	機械事業	57,434	51,870	△ 9.7%
		産業ソリューション事業	65,281	69,798	+ 6.9%
		ツール&エンジニアリング事業	58,636	59,214	+ 1.0%
		合計	181,352	180,883	△ 0.3%
	海外	機械事業	38,833	39,714	+ 2.3%
		産業ソリューション事業・T&E事業 計	21,144	21,723	+ 2.7%
		合計	59,978	61,437	+ 2.4%
	合計	売上高	241,331	242,320	+ 0.4%
		セグメント利益	5,623	4,692	△ 16.5%
		セグメント利益率	2.3%	1.9%	(△ 0.4pt)

・住建事業

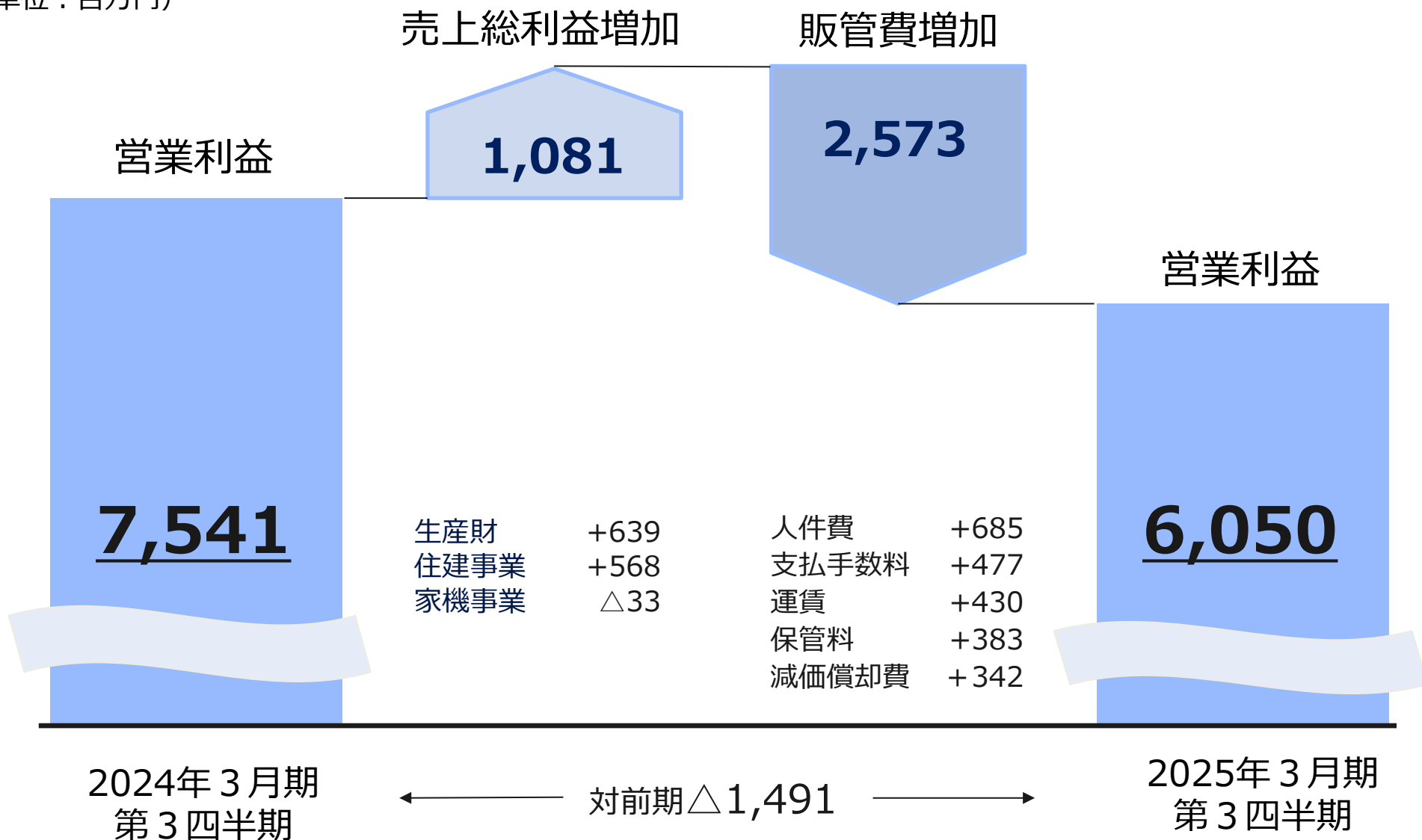
省エネ改修需要や猛暑の影響により空調設備の売上が好調に推移。さらに光熱費高騰による消費者の節約志向に対応した高付加価値商材に注力し、給湯器等の販売も堅調に推移。また、中小企業のカーボンニュートラル対応及び光熱費削減へのニーズに向け、環境商材と施工をセットにした設備改修提案を強化した。その結果、住建事業は、前年同期を上回る実績となった。

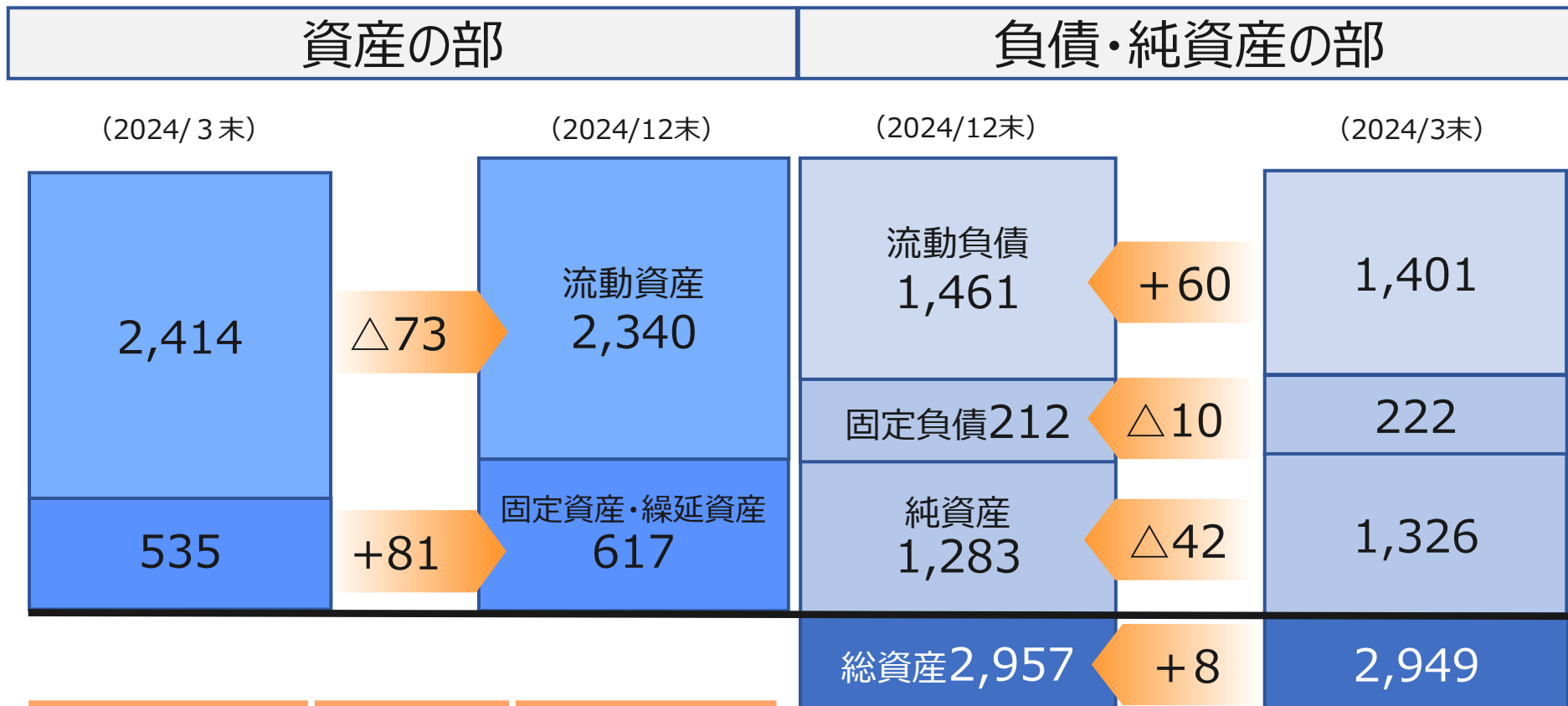
・家庭機器事業

原材料や電気・ガス価格の高騰、円安による商品やサービス価格上昇等による消費者の購買意欲の落ち込みが売上高に影響。一方で、プライベートブランド商品では消費者ニーズを捉えた企画・開発とラインアップ強化に取り組み、SNSや各種メディアを活用して情報発信等を行い、調理家電、AV家電、インテリア商品等の販売は堅調に推移。また、法人・個人事業主向け自社ECサイト「山善Bizコム」も、売上高・会員数が順調に伸長した。その結果、家庭機器事業の売上高は前年同期並みの実績となった。

(単位：百万円)			2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	対前年同期 増減率
消費財	住建事業部	売上高	53,321	58,160	+ 9.1%
		セグメント利益	1,736	2,107	+ 21.3%
		セグメント利益率	3.3%	3.6%	(+0.4pt)
	家庭機器事業部	売上高	79,400	79,097	△ 0.4%
		セグメント利益	4,669	3,846	△ 17.6%
		セグメント利益率	5.9%	4.9%	(△ 1.0pt)
	合計	売上高	132,721	137,257	+ 3.4%
		セグメント利益	6,406	5,953	△ 7.1%
		セグメント利益率	4.8%	4.3%	(△ 0.5pt)

(単位：百万円)





2024年3月末	項 目	2024年12月末
5.1%	R O E	4.4%
44.6%	自己資本比率	43.0%
1,480.16円	1株純資産	1,487.27円
1,195億円	時 価 総 額	1,193億円
106億円	基 礎 的 営 業 キャッシュ・フロー	48億円

(単位：億円)

※ ROE、自己資本比率、1株純資産は、決算短信（サマリー）情報より

※ 時価総額は、決算日の終値に同日発行済株式数（自己株式を除く）を乗じて算定

※ 基礎的営業キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローから運転資本増減額を控除して算定

※ 億円未満を切り捨て

A G E N D A

I. 2025年3月期（第3四半期）決算概要

II. 2025年3月期 業績見通し・中期経営計画

III. 資本政策・株主還元

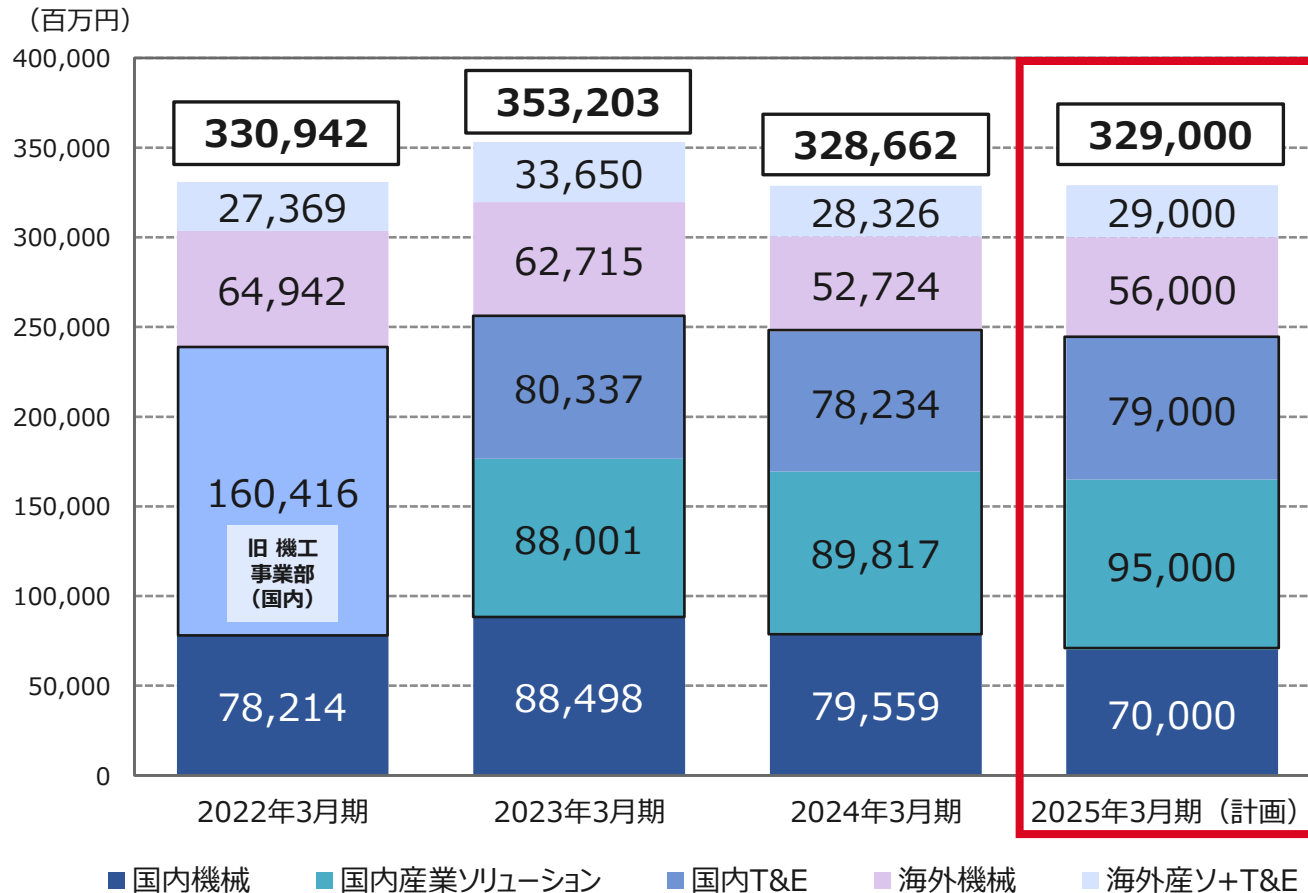
Appendix

(単位：百万円)	2024年3月期 実績	2025年3月期 計画 (2024年5月14日発表)	2025年3月期 修正計画 (2024年11月14日発表)	対前期 増減率	対前回計画 差異
売上高	506,866	530,000	510,000	+0.6%	△ 20,000
営業利益	9,887	12,000	10,000	+1.1%	△ 2,000
営業利益率	2.0%	2.3%	2.0%	(+0.0pt)	(△ 0.3pt)
経常利益	10,435	12,000	10,000	△ 4.2%	△ 2,000
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,488	7,600	7,600	+17.1%	± 0

- ✓ 国内の自動車・半導体産業等における設備投資に復調の兆しはあるものの、急回復は見込まれないと想定。また、アメリカや中国の経済政策をはじめ、為替リスクや地政学リスク等により、設備投資需要は不透明な状況が継続すると予想されることなどから、売上高、営業利益及び経常利益を2024年11月14日に、上記の通りに修正。
- ✓ 親会社株主に帰属する当期純利益は、政策保有株式の売却による売却益計上等を反映し、前回予想を据え置き。

(単位：百万円)		売上高計画	対前期 増減率	セグメント利益 計画	対前期 増減率	セグメント 利益率
生産財事業合計	通期	329,000	+0.1%	8,400	+2.2%	2.6%

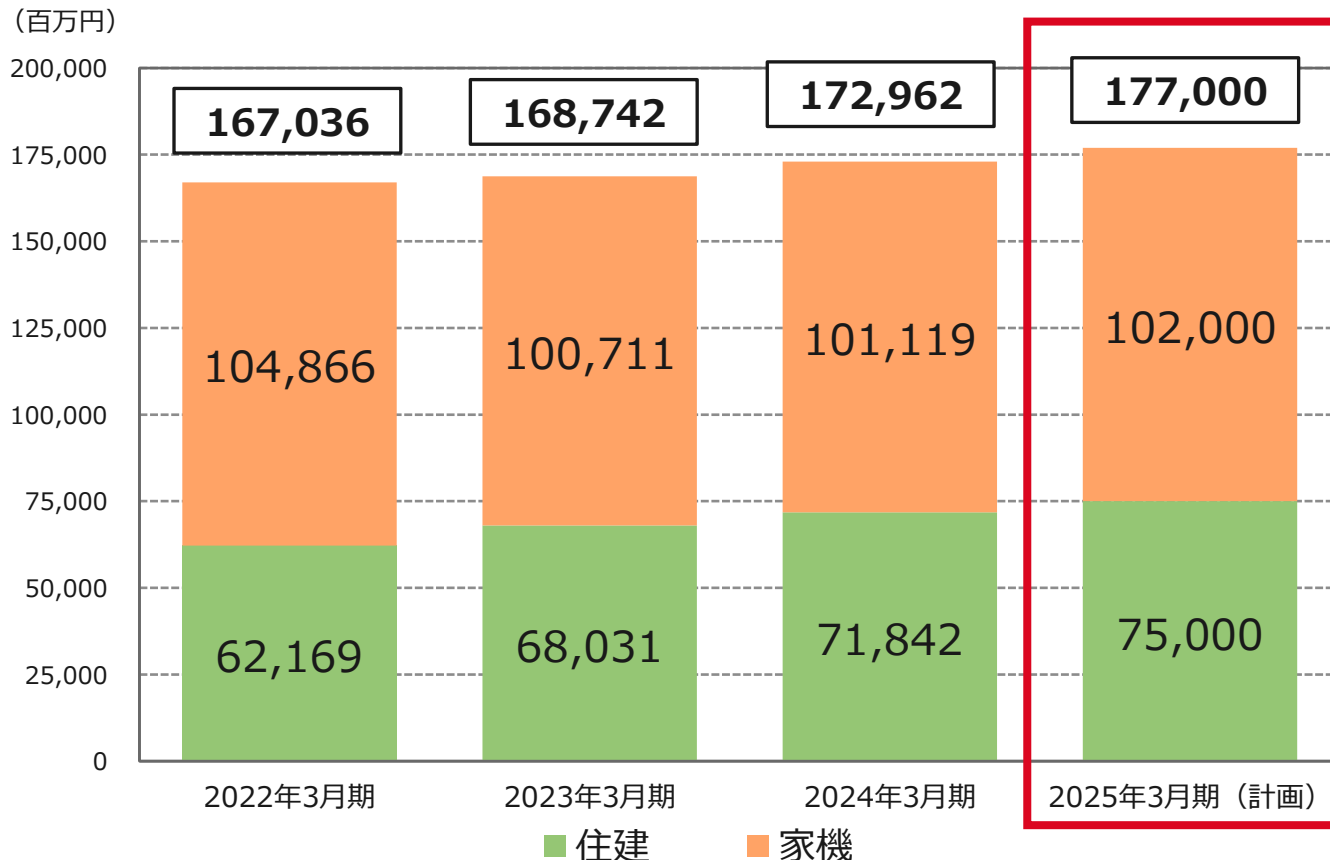
生産財事業 3カ年売上推移と今期計画



- ✓ 各事業部にてより**専門性を強化**し、「**自動化・省人化**」、「**脱炭素化**」等、生産現場のニーズに対し**ソリューション提案**を加速
- ✓ **半導体・物流・三品業界**（食品・薬品・化粧品）等の新たな領域へのアプローチ
- ✓ 海外では**ターゲット市場の地理的拡大と再編・ボーダレスな営業活動・成長産業分野への取組み**を強化

(単位：百万円)		売上高計画	対前期増減率	セグメント利益計画	対前期増減率	セグメント利益率
住 建 事 業 部	通期	75,000	+4.4%	2,700	+1.8%	3.6%
家 庭 機 器 事 業 部	通期	102,000	+0.9%	5,300	+0.5%	5.2%

消費財事業 3カ年売上推移と今期計画



■ 住建事業部

- ✓ 高付加価値商品の提案営業の継続
- ✓ 脱炭素化に対応した新エネルギー機器の拡販（太陽光、蓄電池等）
- ✓ 非住宅分野における設備改修案件の受注・施工管理体制の強化

■ 家庭機器事業部

- ✓ 消費者ニーズを捉えた商品開発と自社ブランドの浸透強化
- ✓ 法人・個人事業主向け自社ECサイト「山善ビズコム」等の拡充

2025年3月期（第3四半期）前年同期比・計画進捗一覽

(単位：百万円)

セグメント	事業		2024年3月期 第3四半期 実績	2025年3月期 第3四半期 実績	対前年同期 増減率	2025年3月期 通期計画 (2024年11月修正)	通期計画 進捗率
生産財	国内 機械	売上高	57,434	51,870	△ 9.7%	70,000	74.1%
	国内 産業S	売上高	65,281	69,798	+6.9%	95,000	73.5%
	国内 T&E	売上高	58,636	59,214	+1.0%	79,000	75.0%
	国内生産財計	売上高	181,352	180,883	△ 0.3%	244,000	74.1%
	海外 機械	売上高	38,833	39,714	+2.3%	56,000	70.9%
	海外 産業S+T&E	売上高	21,144	21,723	+2.7%	29,000	74.9%
	海外生産財計	売上高	59,978	61,437	+2.4%	85,000	72.3%
	生産財計	売上高	241,331	242,320	+0.4%	329,000	73.7%
		セグメント利益	5,623	4,692	△ 16.5%	8,400	55.9%
		セグメント利益率	2.3%	1.9%	(△ 0.4pt)	2.6%	-
消費財	住建	売上高	53,321	58,160	+9.1%	75,000	77.5%
		セグメント利益	1,736	2,107	+21.3%	2,700	78.1%
		セグメント利益率	3.3%	3.6%	(+0.4pt)	3.6%	-
	家庭機器	売上高	79,400	79,097	△ 0.4%	102,000	77.5%
		セグメント利益	4,669	3,846	△ 17.6%	5,300	72.6%
		セグメント利益率	5.9%	4.9%	(△ 1.0pt)	5.2%	-
	消費財計	売上高	132,721	137,257	+3.4%	177,000	77.5%
		セグメント利益	6,406	5,953	△ 7.1%	8,000	74.4%
		セグメント利益率	4.8%	4.3%	(△ 0.5pt)	4.5%	-
その他		売上高	4,077	3,000	△ 26.4%	4,000	75.0%
		セグメント利益	-4,487	-4,596	-	-6,400	-
		セグメント利益率	-	-	-	-	-
連結		売上高	378,130	382,579	+1.2%	510,000	75.0%
		営業利益	7,541	6,050	△ 19.8%	10,000	60.5%
		営業利益率	2.0%	1.6%	(△ 0.4pt)	2.0%	-

(単位：百万円)	2022年3月期 実績	2023年3月期 実績 (中計 初年度)	2024年3月期 実績	2025年3月期 計画 (2024年11月14日修正)
売上高	501,872	527,263	506,866	510,000
営業利益	17,133	16,563	9,887	10,000
営業利益率	3.4%	3.1%	2.0%	2.0%
経常利益	17,093	17,280	10,435	10,000
当期純利益	12,023	12,527	6,488	7,600
指標 (単位：百万円)	2022年3月期 実績	2023年3月期 実績 (中計 初年度)	2024年3月期 実績	2025年3月期 計画 (2024年11月14日修正)
自己資本利益率(ROE)	10.9%	10.6%	5.1%	5.8%
基礎的営業 キャッシュ・フロー	12,052	14,427	10,626	11,000
自己資本比率	39.9%	42.6%	44.6%	40~45%

A G E N D A

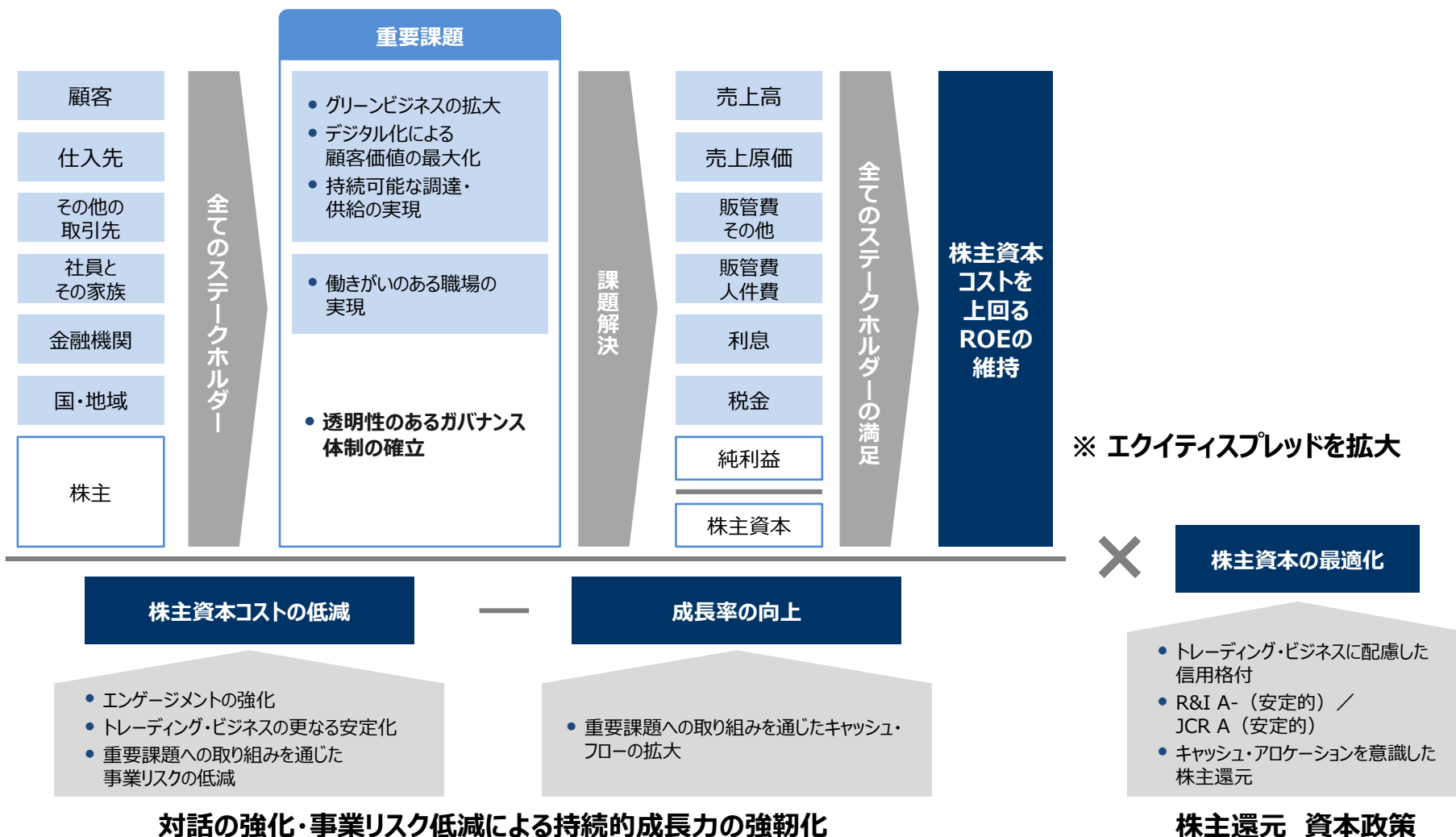
I. 2025年3月期（第3四半期）決算概要

II. 2025年3月期 業績見通し・中期経営計画

III. 資本政策・株主還元

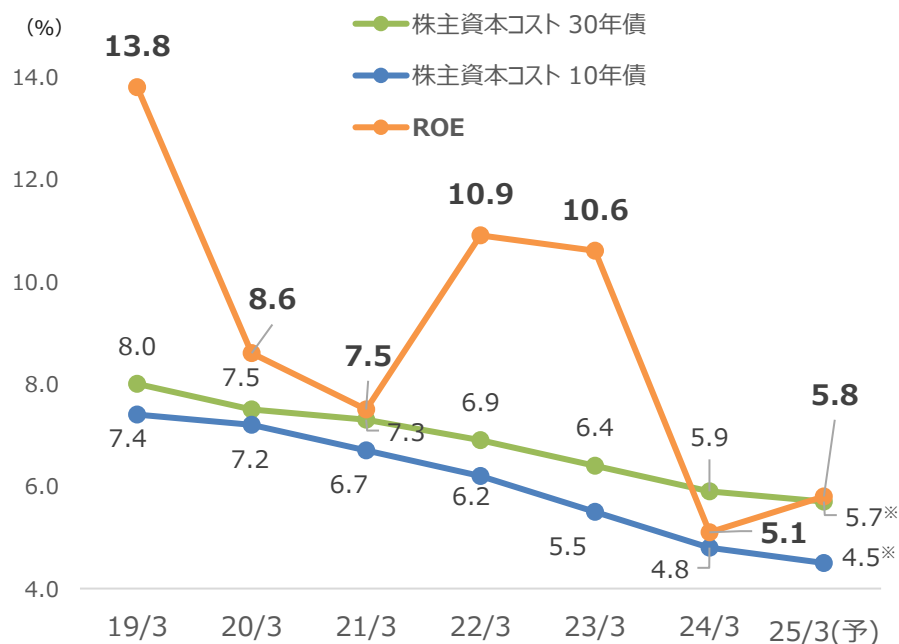
Appendix

「稼ぐ力」「資本収益性」「財務健全性」すべてを追求し企業価値向上を目指す



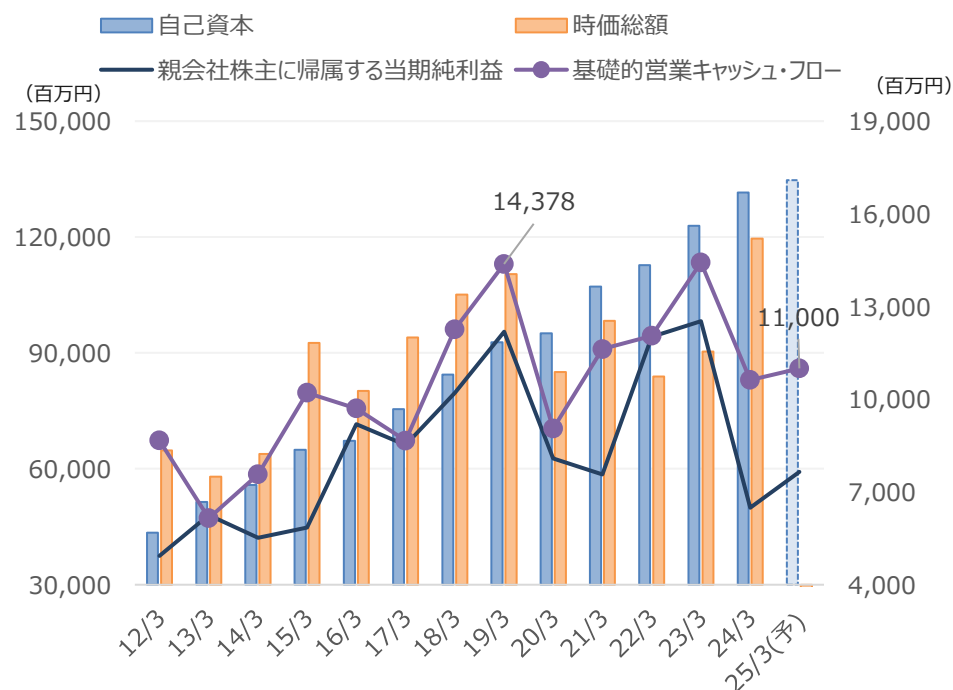
- ✓ 2024年12月末時点の株主資本コストは3.14～7.68%と推計
- ✓ 持続的に市場との対話の充実を図り株主資本コストの低減に努めるとともに、資本効率性に優れ、既存の流通ビジネスともシナジー効果のあるビジネスフィールドへの投資を推進し、収益性と成長性の持続的向上を実現し中長期的な企業価値向上を実現する

ROE／株主資本コスト



※2024年12月末現在推計値

時価総額／基礎的営業キャッシュ・フロー



目的

- ・経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行による資本効率の向上
- ・政策保有株式の縮減の推進
- ・株主還元の実現

取得対象株式の種類

普通株式

取得し得る株式の総数

6,000,000株（上限）
（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 6.74 %）

株式の取得価額の総額

50億円（上限）

取得する期間

2024年5月14日から2025年3月31日まで

取得方法

東京証券取引所における市場買付け

取得した自己株式の累計（2024年8月15日 取得終了）

取得した株式の総数 : 3,374,800 株

株式の取得価額の総額 : 4,999,889,995 円

現中計では事業投資と設備投資による減価償却費の増加等を織り込んだ利益計画としており、**投資計画の進捗状況、短期的収益の下振れにより株主還元が不十分な水準にとどまる可能性があることから、安定的且つ継続的な株主還元を実施**することを目的として、株主還元方針を変更

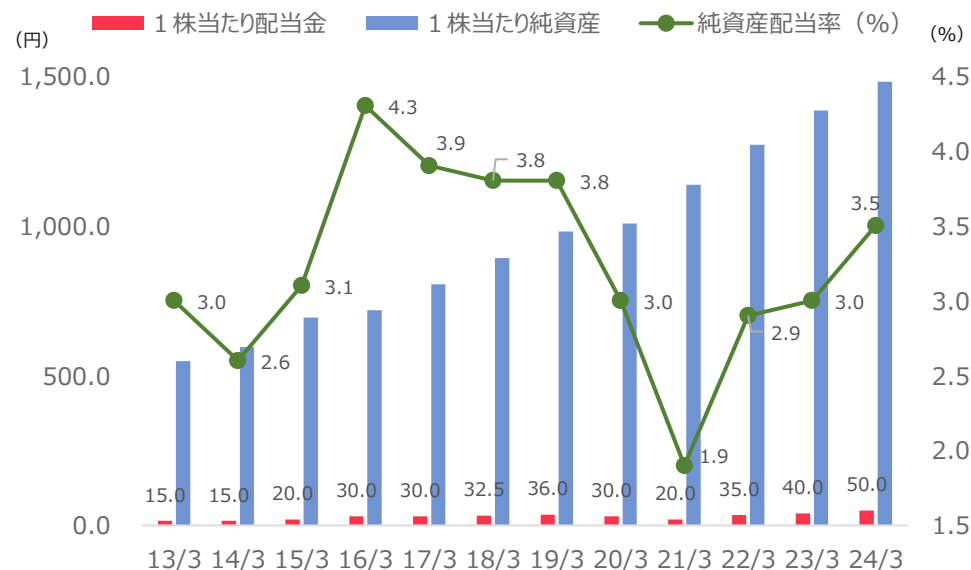
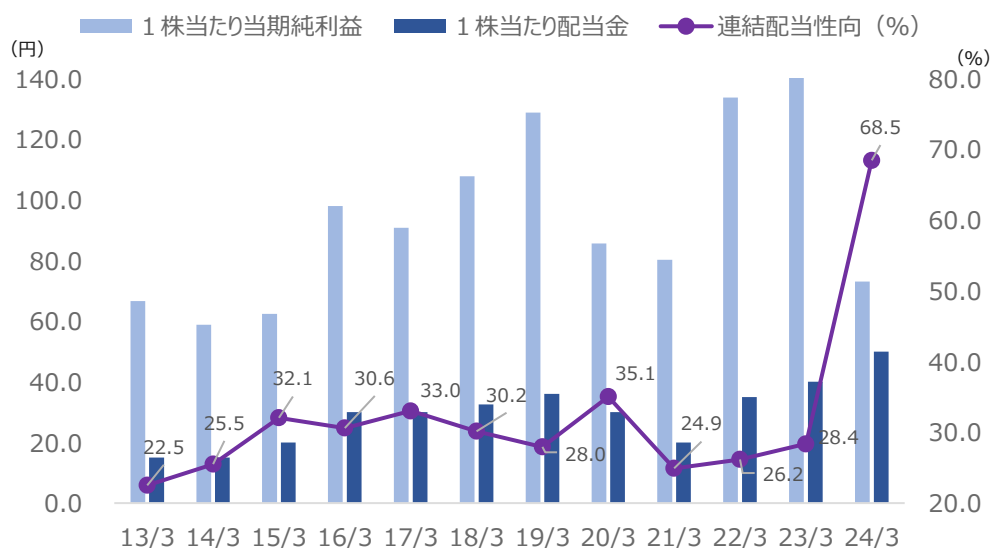
変更前

配当性向30%を目途

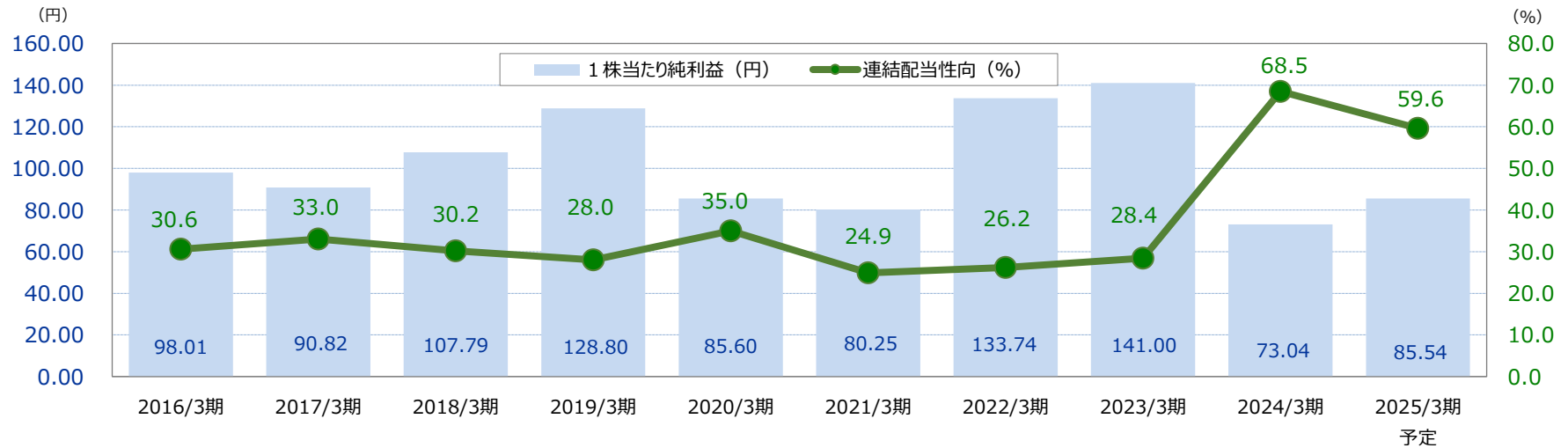
変更後

連結配当性向40%、または
自己資本配当率（DOE）3.5%
のいずれか高い金額

適用期間：2024年3月期及び2025年3月期
（中期経営計画「CROSSING YAMAZEN 2024」期間中）

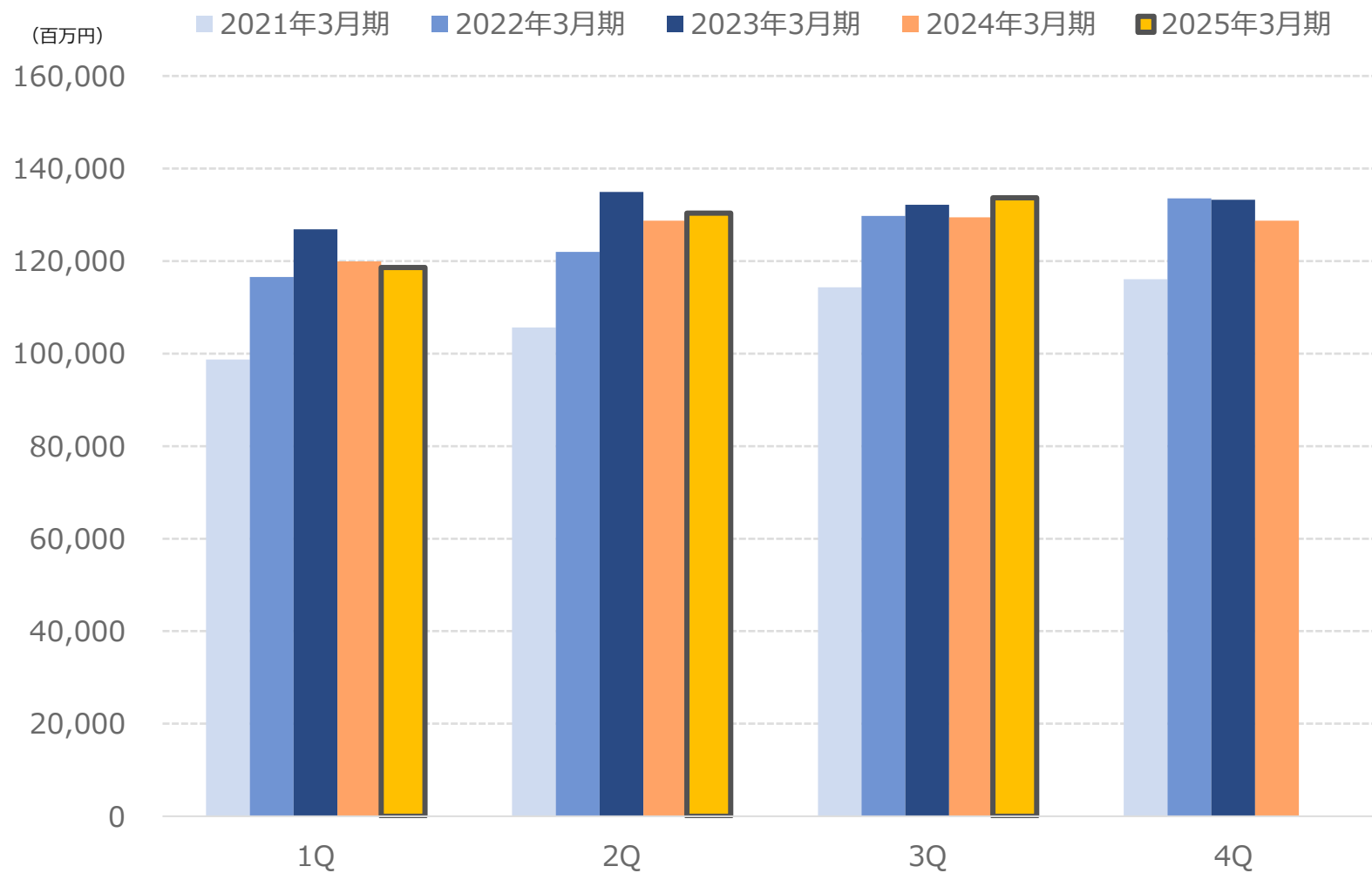


- 2024年3月期：中間20円/株、期末配当30円/株とし、年間配当50円/株
- 2025年3月期：中間20円/株、期末配当31円/株とし、年間配当51円/株を予定

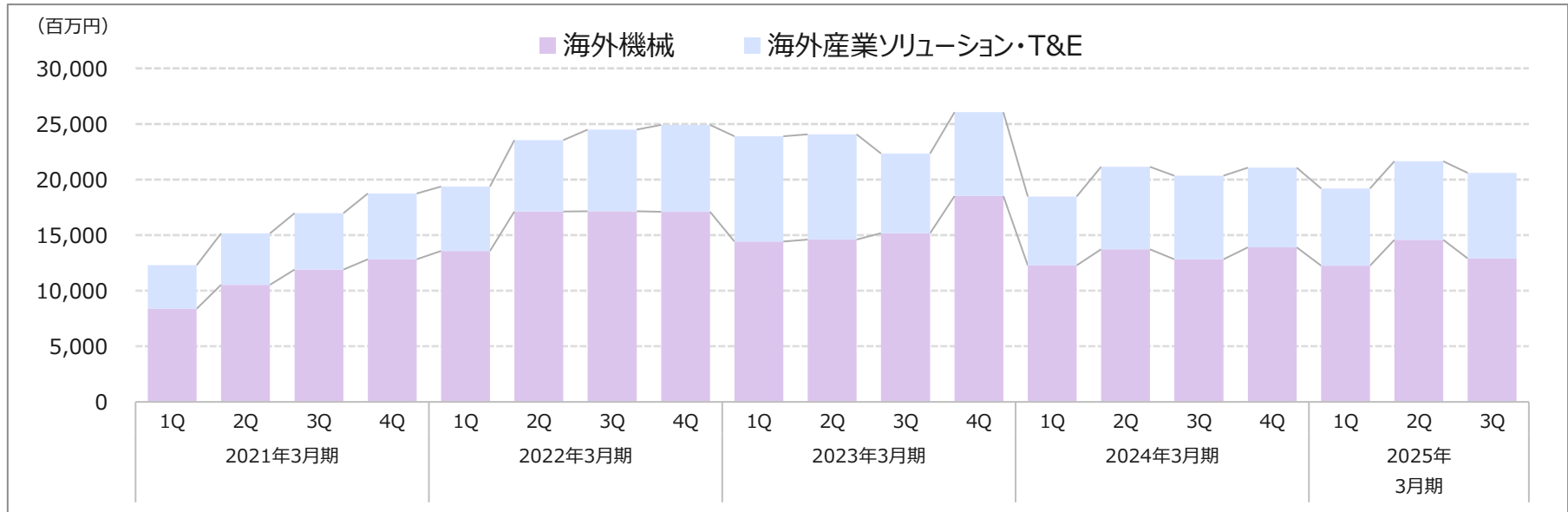
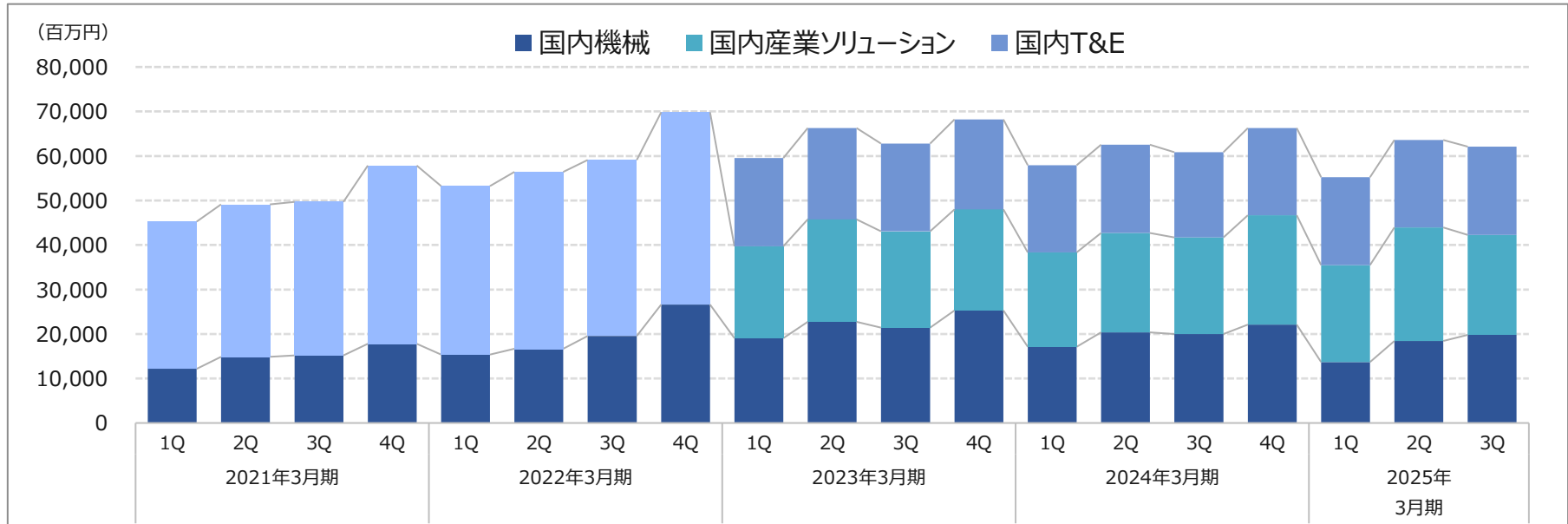


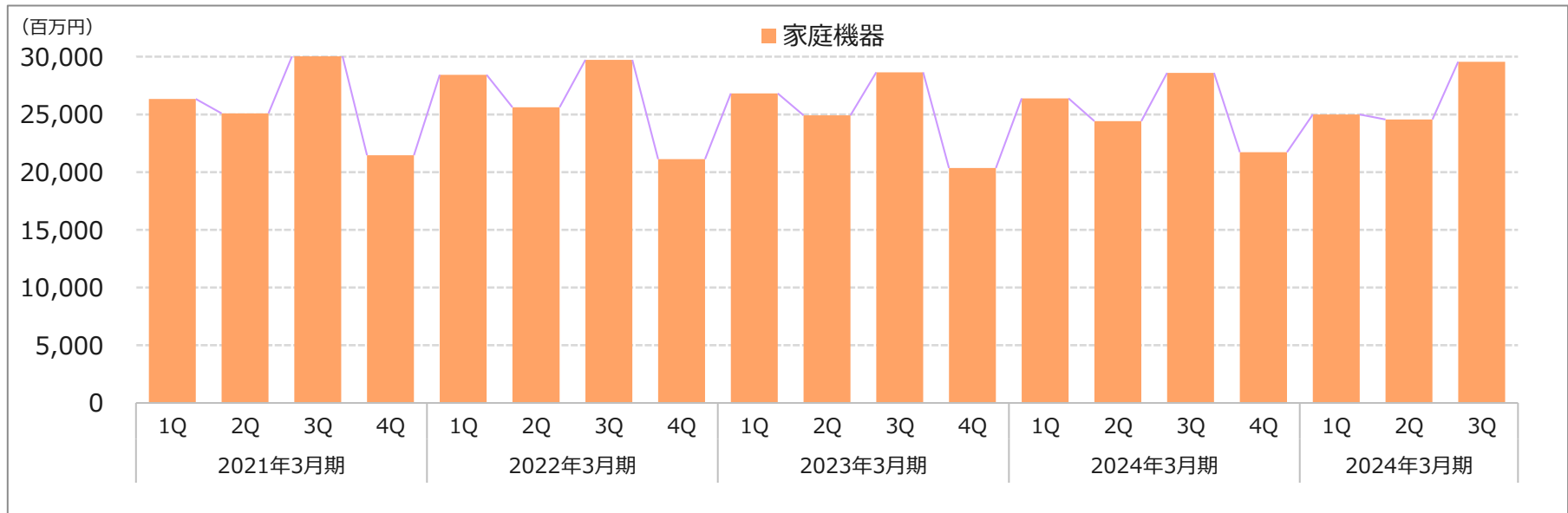
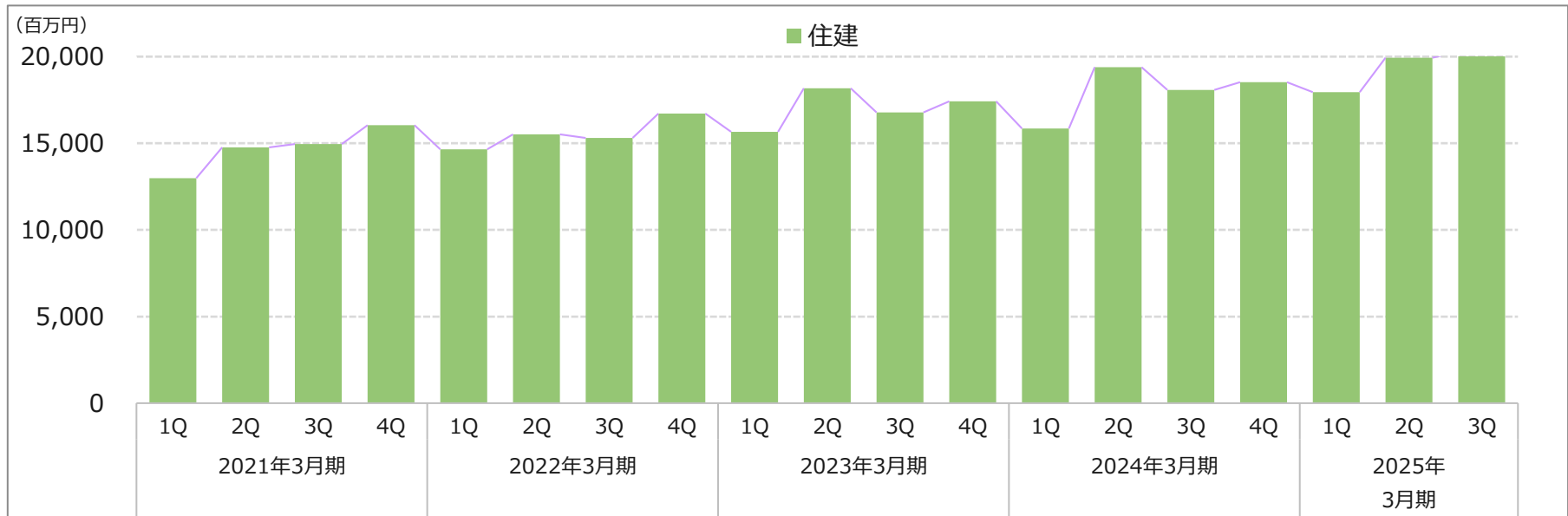
		2018/3期	2019/3期	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期 予定
配当金額 (円)	中 間	13.0	15.0	16.0	10.0	10.0	20.0	20.0	20.0
	期 末	*19.5	*21.0	14.0	10.0	*25.0	20.0	30.0	31.0
	年 間	*32.5	*36.0	30.0	20.0	35.0	40.0	50.0	51.0
配当性向 (%)		30.2	28.0	35.0	24.9	26.2	28.4	68.5	59.6
自己資本配当率 (DOE) (%)		3.8	3.8	3.0	1.9	2.9	3.0	3.5	3.5
年間配当金 (百万円)		3,074	3,405	2,837	1,891	3,115	3,560	4,451	4,540
自己株式取得金額 (百万円)		733	-	-	-	5,999	-	-	5,000
総還元性向 (%)		37.3	28.0	35.0	24.9	75.8	28.4	68.5	125.5

Appendix



生産財関連セグメント 四半期売上高推移（国内/海外）





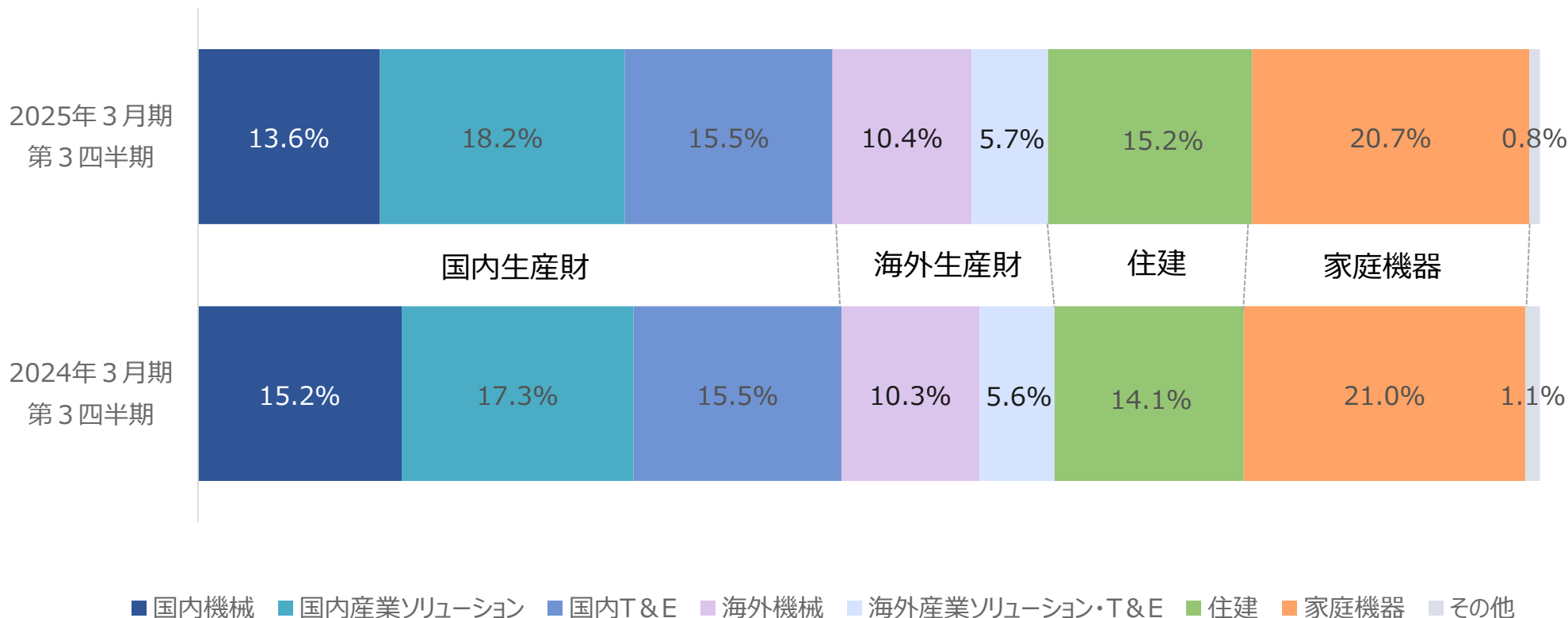
事業別売上高構成比（前年同期比較）

国内生産財 48.0% → 47.3% (△0.7pt)
 海外生産財 15.9% → 16.1% (+0.2pt)

住建事業 14.1% → 15.2% (+1.1pt)
 家庭機器事業 21.0% → 20.7% (△0.3pt)

生産財計 63.8% → 63.3% (△0.5pt)

消費財計 35.1% → 35.9% (+0.8pt)



(単位：百万円)	2024年3月期 実績	2025年3月期 計画 (2024年5月発表)	2025年3月期 修正計画 (2024年11月発表)	対前期 増減率	対前回計画 差異
機械事業部	132,284	138,000	126,000	△4.8%	△ 12,000
産業ソリューション事業部	93,189	98,600	98,500	+5.7%	△ 100
ツール&エンジニアリング事業部	103,188	110,400	104,500	+1.3%	△ 5,900
(生産財関連計)	328,662	347,000	329,000	+0.1%	△ 18,000
住建事業部	71,842	75,000	75,000	+4.4%	±0
家庭機器事業部	101,119	104,000	102,000	+0.9%	△ 2,000
(消費財関連計)	172,962	179,000	177,000	+2.3%	△ 2,000
その他	5,241	4,000	4,000	△23.7%	±0
合計	506,866	530,000	510,000	+0.6%	△ 20,000

(単位：百万円)

セグメント	事業		2024年3月期 実績	2025年3月期 計画 (2024年5月発表)	2025年3月期 修正計画 (2024年11月発表)	対前期 増減率	対前回計画 差異
生産財	国内 機械	売上高	79,559	79,000	70,000	△ 12.0%	△ 9,000
	国内 産業S	売上高	89,817	95,000	95,000	+5.8%	±0
	国内 T&E	売上高	78,234	84,000	79,000	+1.0%	△ 5,000
	国内生産財計	売上高	247,611	258,000	244,000	△ 1.5%	△ 14,000
	海外 機械	売上高	52,724	59,000	56,000	+6.2%	△ 3,000
	海外 産業S+T&E	売上高	28,326	30,000	29,000	+2.4%	△ 1,000
	海外生産財計	売上高	81,051	89,000	85,000	+4.9%	△ 4,000
	生産財計	売上高	328,662	347,000	329,000	+0.1%	△ 18,000
		セグメント利益	8,219	9,200	8,400	+2.2%	△ 800
		セグメント利益率	2.5%	2.7%	2.6%	(+0.1pt)	(△ 0.1pt)
消費財	住建	売上高	71,842	75,000	75,000	+4.4%	±0
		セグメント利益	2,653	2,700	2,700	+1.8%	±0
		セグメント利益率	3.7%	3.6%	3.6%	(△ 0.1pt)	(+0.0pt)
	家庭機器	売上高	101,119	104,000	102,000	+0.9%	△ 2,000
		セグメント利益	5,274	6,300	5,300	+0.5%	△ 1,000
		セグメント利益率	5.2%	6.1%	5.2%	(△ 0.0pt)	(△ 0.9pt)
	消費財計	売上高	172,962	179,000	177,000	+2.3%	△ 2,000
		セグメント利益	7,927	9,000	8,000	+0.9%	△ 1,000
		セグメント利益率	4.6%	5.0%	4.5%	(△ 0.1pt)	(△ 0.5pt)
その他		売上高	5,241	4,000	4,000	△ 23.7%	±0
		セグメント利益	-6,259	-6,200	-6,400	-	△ 200
		セグメント利益率	-	-	-	-	-
連結		売上高	506,866	530,000	510,000	+0.6%	△ 20,000
		営業利益	9,887	12,000	10,000	+1.1%	△ 2,000
		営業利益率	2.0%	2.3%	2.0%	(△ 0.0pt)	(△ 0.3pt)

ともに、未来を切拓く



【将来情報に関するご注意】

「本資料に記載されている中期経営計画、見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。将来の見通しに影響を与え得る要素には、当社の事業領域を取り巻く経済環境・競争圧力・関連する法規・商品の開発状況の変化・為替レートの変動などがあります。ただし、見通しに影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。」